

## スタジアム内部を見学！ワールドカップスタジアムツアーに参加してきました！



ラグーマンが横浜・神奈川のラグビースポットやチームをレポートする「横浜ラグビー探検」。

今回は横浜国際総合競技場で定期的に行われているワールドカップスタジアムツアーに参加してきました。

2002年FIFAワールドカップの決勝戦の会場となったことを記念して開催されているこのツアー。

2002年FIFAワールドカップにまつわるグッズや逸話はもちろん、先日開催されたラグビーワールドカップ2019に関する貴重な体験もふんだんに盛り込まれた見どころ満載のスペシャルなツアーでした。

### ツアーの様子



日産スタジアムに専属のボランティアのガイドさんの案内でツアーがスタート。  
約1時間をかけてスタジアムを1周します。



コンコースから観客席へ移動。ガイドさんからスタジアムにまつわる話やワールドカップの逸話を聞きながら広いスタジアムを一望します。ガイドさんの説明は、ラグビーワールドカップ2019の開催に際して天然芝をハイブリッド芝に変更したことや、照明をLEDに改修したことなど、最新の情報を取り入れており、進化するスタジアムの「今」を実感することができます。

ガイドには英語が堪能なボランティアの方もおり、外国からの参加者もツアーを満喫していただけるよう対応しているとのこと。





観客席からロッカールームへ。

ここでは2002年のFIFAワールドカップ決勝戦当日のブラジル代表のロッカーを再現してありました！ロナウドやカカなど、超有名選手のサインやユニフォームなど、見どころ満載です！作戦ボードには優勝を予言する謎の数字、

「3964」。ガイドさんがその意味を解説してくれます。この日はブラジルから参加された方もおり、ブラジルにとって日産スタジアムはメモリアルな場所として国民の記憶に刻まれているとのこと。地球の裏側で自国のスーパースターのユニフォームを見ることができ、感無量だったのではないのでしょうか。



もう一方のロッカールームはラグビー日本代表仕様！ラグビー日本代表をはじめ世界各国の代表チームが実際に使用したロッカールームを見学できて感激です。

五郎丸歩選手や日本代表エディー・ジョーンズHCやニュージーランドの英雄、リッチー・マコウ選手のサインボールなど、貴重な展示もたくさんありました。



入場口脇のウォーミングアップルーム。試合直前の選手たちが最終調整を行う場所です。試合前、各国の代表選手はどんな思いでここに立っていたのか、想像が膨らみますね！ちなみに、ゴールキーパーはFIFA2002ワールドカップ決勝戦でブラジルと戦ったドイツ元代表のオリバー・カーンの原寸大の大きさを再現しているそうです。









選手入場口前のホールでは、サッカー・ラグビーを中心とした展示を見学しました。出場選手達のサイン入りグッズや大会で実際に使われたポスターやグッズなど、ここでしか見られないもののオンパレード！ラグビーワールドカップ2019に出場したチームのユニフォームのほか、出場選手のサインやナンバリング入の寄贈品など貴重なものも数多く展示されていました。



2002FIFAワールドカップで使われた入場音楽がながれ、試合に臨む選手になったかのような気分で遂にフィールドへ。目の前には世界最高峰の芝！ラグビーワールドカップ2019の試合に望む選手たちが見たであろう景色を体験できて、大興奮です。





参加者へのお土産としていただいた、スタジアムと同じ品種の芝の種。スタジアムからの粋なプレゼントに参加者のみなさんも笑顔がこぼれていました。

ワールドカップスタジアムツアーは普段見ることができない場所も含め、横浜国際総合競技場のすべてを見学・体験できる素晴らしいツアーでした！

サッカー、ラグビー好きにはたまらない貴重な体験になること間違いなし！[ワールドカップスタジアムツアーのページ](#)をチェックして是非足を運んでみてはいかがでしょうか！